



## 株式会社 高口精密工業

（世界水準の高精度部品を製作  
失敗を恐れず挑戦を続ける）

今回紹介する企業は、産業用ロボットや半導体製造の機械に組み込まれる部品などを製造する株式会社高口精密工業です。

昭和48年、現在の高口敏行社長（70歳）が高口鉄工所を創業。長男だった高口さんは、家族を養うため、中古の旋盤機を1台購入し、機械部品づくりに奔走。週に2、3日は徹夜しながら働くこともあったそうです。昭和63年に会社を法人化し、会社名を高口精密工業に変更。この頃から産

業用ロボットなどに使う精密な部品も製造するようになり、平成9年に現在の土地に工場を新設し、会社を株式会社化。コンピューター制御の工作機械の導入など設備投資を行いつつ、顧客の求める部品づくりと確実な納品、安価なコストで信頼を獲得し、業績を伸ばしていきます。

琢磨しながら技術力を上げ、それが会社の信頼にもつながっています。

完成した製品を3次元測定機や画像測定器などを使い厳しく検査するなど、製品の質へのこだわりは世界水準。今年6月に第2工場を本社裏に建設。来年はその北側に、さらに付加価値の高い製品づくりができる第3工場の建設も予定しています。

数年前からは、世界で50%のシェアを占めるという血液分析装置の製造メーカーの部品製作も請け負うようになりました。

### ●社長のひとこと

日本のものづくりは、日本人の真面目な気質と緻密な計算を試行錯誤しながら独自の発展を遂げてきました。グローバル化した品質、コスト競争の中、わが社で製作している精密部品は世界各地の機械に組み込まれるようになりました。今後も、より一層精密部品製作に挑戦し続けていきます。

【問】市商工・ブランド振興課 商工・企業誘致推進係（☎77・8762）

**【企業情報】**

- 本社所在地  
= 三橋町吉開 681  
☎ 73・8288
- 資本金  
= 1000万円
- 代表取締役  
= 高口敏行
- 従業員 = 32人

至大木町  
吉開  
高口精密工業  
吉開南  
沖端川  
至大和町



1 工場内にはコンピューター制御の工作機械が並び、社員がプログラムを入力。一個一個の部品を丁寧に仕上げている 2 昨年7月に新築したばかりの本社社屋。社屋裏に第2工場を今年6月に建設 3 1代で会社を築いた高口敏行社長。45年前の創業時に購入した旋盤機は今でも現役 4 超音波を使い、きれいに洗浄された完成部品